

## 日本堆積学会 2022 年オンライン大会 プログラム

### 【日程】

2022 年 4 月 23 日 (土)

- ・ 8:50-18:05：個人講演，優秀講演賞授賞式
- ・ 18:30-：懇親会

### 【実施形態】

- ・ 主に Zoom を使用したオンライン開催

### 【大会プログラム】

8:50-9:00 会長挨拶

池原 研

O1 9:00-9:15 2019 年千曲川洪水による堤防決壊と堆積物形成のプロセス

山田昌樹・加藤汰一（信州大）・成瀬 元（京都大）・  
松田有平（信州大）・篠崎鉄哉（産総研）・常盤哲也（信州大）

O2 9:15-9:30 円磨度分布に基づく破堤堆積物の供給源の推定

加藤汰一・山田昌樹（信州大）・石村大輔（東京都立大）・  
山田圭太郎（立命館大）・鳴澤美羽（信州大）

O3 9:30-9:45 五島列島奈留島の沿岸湿地における古環境復元と約 5600 年前の海水流入  
イベント

古明地海杜・山田昌樹・金子 稜・斉藤央岳（信州大）・  
佐竹健治（東京大）・三反畑修（防災科研）・  
パトリシオウィンクラー（バルパライソ大）

O4 9:45-10:00 宮崎県延岡市島浦島の沿岸湿地におけるイベント層の成因と年代測定

杉原 和・山田昌樹（信州大）・篠崎鉄哉（産総研）

O5 10:00-10:15 粒子形状画像解析を用いた宮城県南三陸町大沼における礫質津波堆積物の  
供給源推定

鳴澤美羽・山田昌樹（信州大）・石村大輔（東京都立大）・  
山田圭太郎（立命館大）・加藤汰一（信州大）

- O6 10:15–10:30 沿岸低地を遡上した古津波が残した津波堆積物の性状変化：北海道胆振海岸東部に分布する 17 世紀津波堆積物の例  
岩城昂平・清水康博（新潟大）・  
西村裕一（北海道大）・千葉 崇（酪農学園大）

<休憩> 10:30–10:45

- O7 10:45–11:00 青森県八戸市における 2011 年東北沖津波の海岸地形への影響評価  
井村春生・後藤和久（東京大）・  
南館健太（東北大・東京大）・小岩直人（弘前大）
- O8 11:00–11:15 琉球列島広域における高波起源の巨礫の堆積学的特徴の相違性  
南館健太（東京大・東北大）・後藤和久（東京大）・  
Volker Roeber（ポー・エ・デ・ペイ・ド・ラドゥール大学）
- O9 11:15–11:30 環境 DNA を用いた津波堆積物研究に関する予察的検討  
篠崎鉄哉・井口 亮・西島美由紀（産総研）・  
後藤和久（東京大）・藤野滋弘（筑波大）
- O10 11:30–11:45 石垣島カラダギ洞窟に流入した先島津波の規模: 3次元数値実験による検討  
成瀬 元（京都大）・石原与四郎（福岡大）
- O11 11:45–12:00 南相馬市小高区塚原地区の沖積層に狭在するイベント層の粒子特性  
清水康博・大屋那津子・阿部悠介（新潟大）・菅原大助（東北大）・  
ト部厚志（新潟大）・石澤堯史・青田享也・平野史佳（東北大）
- O12 12:00–12:15 津波による陸棚堆積物の再移動：2011 年東北沖津波による仙台湾の表層堆積物の変化から  
池原 研（産総研）・入野智久（北大）・齋藤文紀（島根大）

<昼休み> 12:15–13:10

- O13 13:10–13:25 簡便に粒度分布を成分分離する試み  
山口直文 (茨城大)
- O14 13:25–13:40 徳之島下原洞穴遺跡の人為的堆積物  
松本圭太・石原与四郎 (福岡大) ・具志堅亮 (天城町教育委員会)
- O15 13:40–13:55 東京湾の表層堆積物に含まれるマイクロプラスチックの分布  
中藤雄剛・戸丸 仁 (千葉大)
- O16 13:55–14:10 泥質内湾環境における泥質洪水堆積物の特徴と分布様式：東京湾の例  
西田尚央・高山ゆりな (東京学芸大) ・  
天野敦子 (産総研) ・古山精史朗 (東京海洋大)
- O17 14:10–14:25 猪苗代湖底，極表層堆積物に見られる 2011 年地震性タービダイトと 1888  
年磐梯山噴火起源ハイパーピクナイトの特徴  
片岡香子 (新潟大) ・長橋良隆 (福島大) ・ト部厚志 (新潟大)
- O18 14:25–14:40 上田泥流堆積物の粒度と堆積構造の側方変化に基づいた堆積プロセス  
石田美津希・村越直美 (信州大)
- <休憩> 14:40–15:00
- O19 15:00–15:15 新潟県八石背斜両翼間における鮮新・更新統の岩相変化からみた堆積環境  
の違い  
田中綾香・保柳康一 (信州大)
- O20 15:15–15:30 七号地層と有楽町層の境界定義  
小松原純子 (産総研)
- O21 15:30–15:45 美濃帯層状チャートを用いた遠洋域への風成塵供給量の復元：Carnian  
Pluvial Episode における陸域環境変動への示唆  
張 天逸 (早稲田大) ・池田昌之 (東京大) ・太田 亨 (早稲田大)
- O22 15:45–16:00 前期三畳紀末の微生物礁の成因  
齊藤諒介 (山口大) ・田力 (中国地質大)
- O23 16:00–16:15 鹿児島県喜界島の上層更新統コケムシ質石灰岩の堆積環境と堆積過程  
松田博貴・熊谷優香 (熊本大) ・辻 喜弘 (サンゴ礁科学研究所) ・  
佐々木圭一 (金沢学院大)

<休憩> 16:15-16:35

- O24 16:35-16:50 IODP Exp. 337 下北沖掘削の上部古第三系～下部新第三系区間における坑井イメージ検層を用いた堆積相・シーケンス層序解析とデルタシステムの復元  
高野 修・辻 隆司 (JAPEX) ・山田泰広 (九州大) ・  
稲垣史生 (JAMSTEC)
- O25 16:50-17:05 高知県三原村産「土佐硯」の地質学的な成り立ち：四万十帯南帯を構成する砂岩泥岩互層の続成過程  
朝山航大・浦本豪一郎・中村璃子・中山 健 (高知大) ・  
濱田洋平 (JAMSTEC) ・壹岐一也・足達真弥 (土佐硯石加工生産組合) ・  
谷川 亘・廣瀬丈洋 (JAMSTEC)
- O26 17:05-17:20 鉱物単体分離解析による硯の特性評価：高知県三原村に分布する四万十帯南帯中の泥岩の解析  
中村璃子・浦本豪一郎・朝山航大・中山 健 (高知大) ・  
壹岐一也・足達真弥 (土佐硯石加工生産組合) ・  
多田井修 (マリンワークジャパン) ・  
濱田洋平・谷川 亘・廣瀬丈洋 (JAMSTEC)
- O27 17:20-17:35 サージ的混濁流によって形成されたサイクリックステップの粒度分布の一例  
横川美和・永野 蓮・松波和真・福岡篤生 (大阪工業大)
- O28 17:35-17:50 浅海域からタービダイト堆積盆に流下した MTD, 北海道北部古丹別川流域の中新統築別層  
保柳康一・小澤 紬 (信州大)

<優秀講演賞授賞式> 17:50-18:00

<事務連絡・閉会挨拶> 18:00-18:05

<懇親会> 18:30-

## 【注意事項】

### すべての参加者の皆様へ

- ・大会に関する最新情報は、参加者用の「ポータルサイト」にて随時お知らせいたします（URL は別途お知らせ予定）。
- ・大会を通じて Zoom を使用します。必ず最新バージョンにアップデートした状態でご参加ください。バージョン 5.3 以降でなければブレイクアウトルームへの移動が自由にできません。
- ・Zoom 会場に入室される際は、参加者番号（別途お知らせ予定）をお名前の前に表示いただきますようお願いいたします。（例）S001 堆積太郎
- ・口頭発表時のスライド画面を保存することは、動画・静止画ともに一切を禁止します。
- ・口頭発表時は、発表者のみビデオオン・ミュート解除の設定とし、それ以外は座長と質疑応答時の質問者を除き、ビデオオフ・ミュートの設定としてください。
- ・質疑応答時に質問・コメントがある場合は、「リアクション」→「手を挙げる」あるいは「チャット」への書き込み（全員宛）でお知らせください。ただし、口頭発表の最中は、全員宛のチャットへの書き込みはお控えください。
- ・口頭発表終了後、「リアクション」→「拍手マーク」等で発表者の努力をたたえましょう！

### 口頭発表予定の皆様へ

- ・発表時間は 15 分です（質疑応答込み。目安：発表 12 分、質疑応答 3 分）。
- ・各自の PC から画面共有にて発表していただきます。ミュート解除をお忘れなきようご注意ください。
- ・発表者の皆様は必ずアプリ版でのご参加をお願いいたします。
- ・タイムキーパーは設定しません。各自で時間管理をお願いいたします。
- ・接続テストの時間を大会開始前および休憩時間に設ける予定です。詳細につきましては発表者の皆様に後日ご案内いたします。